

Unisex

NAVY



S/M/L/LL

YELLOW



S/M/L/LL

Ladies

ORANGE



S/M

PINK



S/M

参考サイズ

S 22.0cm~23.0cm M 23.5cm~24.5cm L 25.0cm~26.0cm LL 26.5cm~27.5cm

株式会社ホンシュ

〒110-0011 東京都台東区三ノ輪2丁目13番1号

TEL:03-5850-4710(代)

URL:www.walklab.jp/rakudesu/



あなたの生活に、
大きな一歩を。

室内での「歩く」を研究した
サポートシューズ。





WALKLAB
Rakudesu

Rakudesuなら、
もっと楽しい。
もっとラク。
これまでになかった
機能性とデザイン性。

「歩く」ことに慎重になっている高齢者のために、
室内でも安心して気持ちよく歩いて
いただけるように開発したRakudesu。
足が自然に前に出て、歩くことがもっとラクに
楽しくなる室内用サポートシューズです。
さらに履きやすく、脱げにくい。
従来の室内シューズにはない機能に加え、
履くだけで気持ちが明るくなる
カラフルな色と高いデザイン性も備えています。
室内でも歩きたくなるRakudesuで、
毎日をもっとアクティブに。

安定して歩ける。 歩行感覚に働きかける機能を搭載。

Rakudesuは履くだけで歩行感覚に働きかける機能を搭載した、高齢者のための室内用歩行サポートシューズです。従来の室内シューズは、脱ぎ履きのしやすさや軽さなどに重点を置いたものが多く、「歩く」ことに対してはあまり重きをおいていないものが主流でした。そこでより良い「歩く」を引き出し、家にいる時間が長くなったことによる筋力低下などのリスクを軽減し、室内においても履くだけで無理なく歩ける歩行能力の維持改善が期待できる室内シューズを開発しました。

従来の室内シューズにはないカラフルなデザインは、ポジティブな心理状態を引き出す効果も。Rakudesuを日常的に履いていただければ、より良い歩行へと導き、身体状態の維持改善も期待できます。



共同開発：
早稲田大学
スポーツ科学学術院
非常勤講師
荒木 邦子博士

自然に足が前に出る。
だからもっと歩きたくなります。

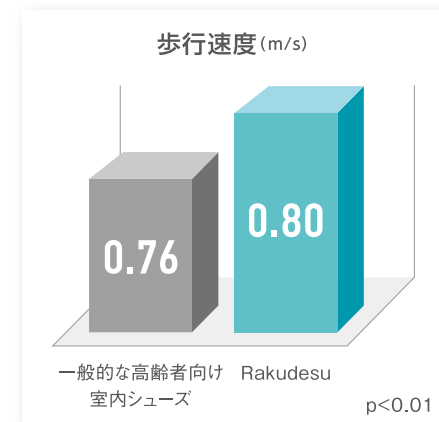
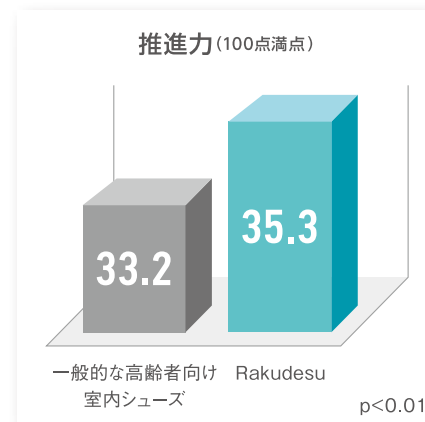
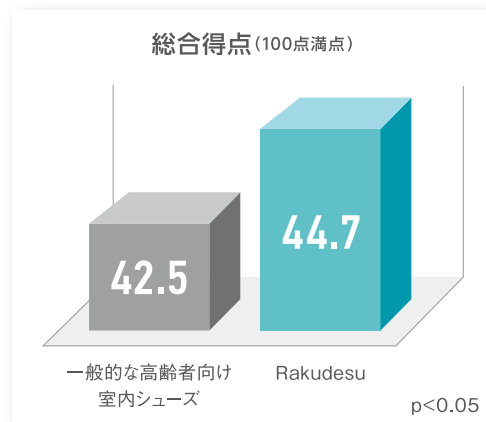
Rakudesuは、歩行感覚に働きかける、さまざまなサポート機能を搭載しています。つま先よりかかとを高くすること（前重心ヒール）で、重心位置を改善し、歩き出しがスムーズになります。後ろに傾きがちな重心を自然に前にすることで、足の蹴り出しをサポートし、歩行中は腰への負担を軽減します。また、母趾球（足裏の親指の付け根）の当たるところに施された球状のふくらみ（つま先ボール）により、足の指でしっかり床をつかむことができ、前に進む力をサポートします。



歩行測定によりRakudesuの 優れた機能性が実証されました。

一般的な高齢者向けの室内シューズとRakudesuを着用して歩行した場合の歩行状態を測定。その結果、歩行能力の総合評価でRakudesuが高得点となり、優れた歩行サポート機能が実証されました。

測定協力：株式会社早稲田エルダリーヘルス事業団
測定機器：歩行解析デバイスAYUMI EYE
被験者：介護施設利用者23名（男性10名、女性13名）
測定方法：一般的な高齢者向けの室内シューズとRakudesuをランダムに着用してもらい、それぞれ10m通常歩行を実施。
検証項目：総合得点・推進力・歩行速度・バランス



バランスが安定して、つまずきにくい。
しかも履きやすく脱げにくい。だから安心です。

かかと中央にある球状の突起(かかとボール)が足裏を刺激して、体幹(体の中枢部)を安定させます。また、つま先に適度な反り上がり(つま先アップ)を施しているため、つまずきを防止します。さらに、かかと部がカップ状(かかとカップ)になっているため、かかとをしっかりホールドするので、歩行時にかかところが左右にズレ落ちる心配がありません。履き口を広くし(履き口ワイド)、しかも奥行きを深くすることで、足入れしやすいだけでなく、足をしっかりホールドします。

かかとボール



かかとカップ



つま先アップ

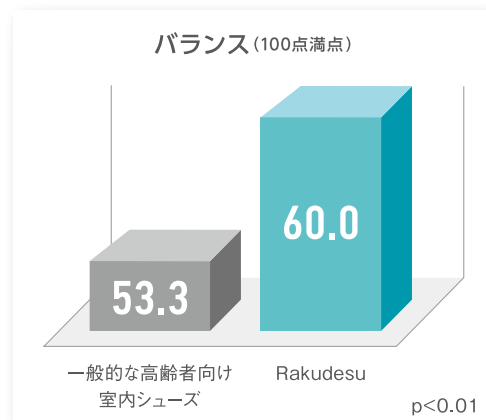


履き口ワイド



[検証結果]

一般的な高齢者向け室内シューズよりバランスが良いという結果になり、歩行時において体が安定することがわかります。これは転倒防止につながると考えられます。



こころウキウキ。
歩くことが楽しくなります。

従来の室内シューズにはなかったビビッドな配色を施し、ポジティブな気持ちを引き出すデザインを採用。心理的に働きかけることにより、活発な身体活動やより良い歩行状態を引き出す可能性があると考えられています。歩行感覚に働きかけるだけでなく、心も明るい状態へと導き、心身ともに日常生活の質(QOL:Quality of Life)を高めることができます。



歩行測定に参加した被験者の方の声

足にフィット
していて
歩きやすい

かかとにポッチが
あって楽に歩けた
気がする

かかとが
高く、
歩きやすい

歩きやすい。
つま先にあるものが
体にいい感じがする

歩きやすい。
スッカリ
していた

ポッチがあるから
指が開いている
感じ

ポッチが目印に
なっていて、
踏みやすい

歩きやすい!